

伊丹想流私塾第15期生公演

正義の味方

北村想塾長のもと、筆を磨いてきた
劇作家の卵たちが一年間の
集大成として作品を発表します。
今年のお題は“最も短い戯曲”。
関西で活躍する俳優たちに協力を仰ぎ、
研ぎ澄ませた台詞による
”超短編演劇”に挑みます。
我らが前に現れる正義の味方とは誰？
ご期待ください。

titleの「正義の味方」の意味は「疾風のように現れて疾風のように去っていく」という往年のヒーロー「月光仮面」の主題歌からとられている。つまり、今回は概ね、3分～5分の舞台にするつもりだからだ。こういうのを「寸劇」と称しているamateurの方々もいるが、演劇には寸尺あるのは舞台美術だけで、内容にそんな規定はナイ。とはいえ、それを認めるとしても「一寸の虫にも五分の魂」「一瞬の無視にも初(うぶ)の驕し」だ。つまり、最初は無視されていようとも、粘りが勝るのは、恋も演劇も同じだということだ。とりあえず私たちは生き残ったのだから、次に私たちが犠牲となるまでは、恋と革命(演劇)に生きようではないか。たぶん、今後10年は、東京直下から、東海・東南海地震と、日本は揺れ動く。あちらもこちらも命懸けだ。 北村想

塾長:北村想
総合演出:高橋憲(虚空旅団)
演出:林慎一郎(極東退屈道場)、
中村賢司(空の驛舎)
作:伊丹想流私塾第15期生
有野黒樹、池崎すみよ、井上由里子、
今中里佳子、小笠原聡、鏡味富美子、
工藤千亜姫、十田裕加、
永井英美、姫路香

出演:石塚博章(空の驛舎)、大森一広、
香川倫子、岸部孝子(劇団☆太陽族)、
津久間泉(空の驛舎)、出口弥生、
ハ・スジョン(ロワ=タール=ヴォガ)、
原真(水の会)、日詰千栄、船戸香里、
松原一純(A級MissingLink)、
丸山英彦(デス電所)、
森本研典(劇団☆太陽族)、他

舞台監督/塚本修
照明/杉野信次
音響/加尾谷光一、今里愛

日時:2011年5月21日(土)19:00
22日(日)14:00

※受付開始は開演の40分前、開場は開演の20分前。
料金:前売1,200円 当日1,500円
(全席自由)

会場:アイホール (伊丹市立演劇ホール)
[JR伊丹駅前]
〒664-0846 兵庫県伊丹市伊丹2-4-1
TEL:072-782-2000

お問合せ・チケット取扱
アイホール TEL:072-782-2000
メール:info@aihall.com
URL:http://www.aihall.com

主催:公益財団法人伊丹市文化振興財団・伊丹市
企画製作:アイホール
助成:財団法人アサヒビール芸術文化財団

AI-HALL

